



## 5月のテーマ：ロータリー雑誌月間

### 第1883回例会

日時：平成23年5月12日（木）PM12：30～13：30 場所：中島市民センター 三階 会議室

- 1 点鐘
- 2 国歌「君が代」・ロータリーソング「奉仕の理想」・「四つのテスト」
- 3 ゲスト 第3分区 ガバナー補佐 佐味 貫義 様（七尾みなと RC）
- 4 5月の誕生お祝い

（1日）川下 公博君（17日）辻口 昇君（25日）永山 順一君（永山君）51歳になりました。会社では高齢の方です。中島RCの経験を生かしていきたい。

#### 5 副会長挨拶

◇会長が所用で金沢へ行きましたので代わりに挨拶します。

先日、能登演劇堂での東日本大震災募金活動に出席者の皆さんは大変ご苦労さまでした。多額の義援金が集まりました、今日北国新聞社へ持参し託してきます。北国新聞に掲載していた記事を紹介し、能登空港の搭乗率が震災の後、大幅に低下し4月は40%を割っている。搭乗保証制度により石川県が全日空へ保証金を支払わなくてはならないようですが、特別な事情があるときは協議するとの文言が入っているようで、今回は協議するとのこと。震災後各方面にいろいろな影響があるようです。

#### 6 出席報告 76.47%

#### 7 幹事報告 ◇演劇堂での義援金額、62,811円でした。北国新聞社へ藤崎副会長が持参します。

◇ローターアクト第33回年次大会の件

#### 8 委員会報告 ◇ニコニコBOX（永山君）

…本日の投函者 永谷 誠行君・向 卓君…佐味ガバナー補佐ようこそ。  
永山 順一君…誕生祝いありがとうございました。

#### 9 クラブフォーラム 会長エレクト 永谷 誠行君

◇会長の思いを伝えたい

- ①会場のレイアウト変更について②点鐘台の設置について③バックグラウンドミュージック日本の歌を採用
- ④他クラブへの訪問、メークの奨励⑤少人数クラブであるので全員で役割を分担していただきたい
- ⑥会員増強について⑦40周年記念事業は記憶に残る事業にしたい⑧楽しい例会にしたい
- ⑨食事も楽しみである予算内で充実したもの⑩ラオス農業支援センターの取り組み⑪友好クラブの取り組み
- ⑫各事業の継続 一年間よろしくお祈りします。



ゲスト ガバナー補佐



永谷会長エレクト



誕生お祝い 永山 君

### 第1884回例会

日時：平成23年5月19日（木）PM12：30～13：30 場所：中島市民センター 三階 会議室

- 1 点鐘
- 2 ロータリーソング「我らの生業」
- 3 ビジター紹介 赤 喜久造 様（七尾 RC）
- 4 津田会長挨拶

◇赤さんようこそおいで下さいました。会員の皆様、15日の地区協議会の参加ご苦労様でした。午後からの開会で中味も今までと違い、飲食もなくなりすっかり様変わりしました。5月も半ばになり私の任期もあとわずか、地区協議会が過ぎると会長エレクトが取り仕切るのが通例でこうした挨拶も後何回かになりました。協議会を区切りとして責任も少し軽くなったような気がします。まだ行事も残っているので皆さんの協力の下頑張ります。

#### 5 出席報告 70.59%

#### 6 幹事報告 ◇5月15日の地区協議会参加に対するお礼の件

◇能登中島駅美化活動参加お願いの件

◇東日本大震災支援プロジェクト、義援金・支援金の情報の件

#### 7 委員会報告 ◇会報（室木君）…第29号発刊（中島RC演劇堂募金活動・河北RC募金活動の新聞記事紹介）

第30号（会員の村田さん能登鹿北商工会長就任・RCの震災募金活動や義援金寄託新聞記事の紹介）

◇健康推進（藤崎君）…6月26日（日）健康フォーラム開催（準備は金曜日に行う）

基調講演①室木俊美さん…「歯の健康」②北永真治さん・長坂雅珠香（あすか）さん…フリートーク「食育を語る」

◇園児茶道（鴻野君）…明日より練習を開始します

◇ニコニコBOX（永山君）

…本日の投函者 永谷 誠行君・岩城 留吉君…赤さんようこそおいで下さいました。

室木 俊美君…本日はニコニコBOX日和です。

#### 8 地区協議会報告会 会長エレクト 永谷 誠行 君

◇今までは分科会形式だったが今回から全体会議のみであった。

ホストクラブの金沢百万石RCは、若くてエネルギッシュなクラブです。

地区人頭分担金について

①想定会員数 2700人→2600人②資金人頭分担金 3000円→2500円

③地区研究グループ交換委員会拠出金 0円→500円

④地区大会分担金 4200円→3700円⑤合計 16000円→15500円。

ロータリーのPR活動費（金沢城で行ったような活動を富山でも行う）→100万円増。

ガバナーエレクト悲願のラオスに農業支援センター建設に会員一人1000円拠出で

事業完成する是非協力を地区として200万円の予算計上。義援金の使い方について①公営住宅入居家庭一所帯

10万円差し上げる②ガバナー会へ1300万円③地区として両親を亡くしたお子さんに奨学金として使っていきたい

約3000万円。炭谷エレクトの言葉①ガバナーの役割はRIのメッセンジャー②ラオスに農業支援センターの建設

③東日本大震災義援金のあり方の検討④近い将来RC女性会員が20パーセントを超えるであろう。公開討論会が

行われた。テーマは「今こそロータリーの真価を！」であった。米山奨学生出身ネパールの日本大使館で働いて

いるソバナ・バジュラチャリヤさんのスピーチに感銘を受けた。



ゲスト 赤さん